

# クラウドファンディングにご協力ください！

期間：2025年2月1日～3月22日  
目的：第10回西方音楽祭資金＆木洩れ陽ホールエアコン2機購入資金  
目標額：350万円。

〈リターン〉

ご支援額	リターン
4,000円	①
1万円	①+②1回ご招待
2万円	①+②2回ご招待
3万円	①+②3回ご招待+③動画
5万円	①+②4回ご招待+③動画
10万円	①+②5回ご招待+③動画+④出張コンサート
20万円	①+②6回ご招待+③動画+④出張コンサート
30万円	①+②7回ご招待+③動画+④出張コンサート
50万円	①+②8回ご招待+③動画+④出張コンサート
80万円	①+②9回ご招待+③動画+④出張コンサート
100万円	①+②10回ご招待+③動画+④出張コンサート2回

- ①第10回西方音楽祭プログラム
- ②第10回西方音楽祭～2026年3月までの主催コンサートご招待  
チケットやご招待状は作成いたしませんので、クラウドファンディングのリターン対象者とお申し出の上、ご予約ください。  
整理番号をご用意する予定です。
- ③第10回西方音楽祭4月19日(土)ロドリゴ・ベリオ チェンバロリサイタルの動画を3万円以上ご支援いただいた方限定で、インターネットでお送りいたします。
- ④1時間ほどの出張コンサート  
出張コンサートで演奏をしていただく方は、西方音楽館で過去に演奏していただいた方の中からご指名ください。  
交渉が難しい方もいらっしゃるかもしれませんが、あらかじめご了承ください。出張コンサートの演奏謝礼は、西方音楽館友の会で支払いますが、演奏者の交通費＆宿泊費等はご支援いただいた方でお支払いいただくこととなりますこと、ご了承ください。

## クラウドファンディングのお申し込み先

[https://camp-fire.jp/projects/819023/view?utm\\_campaign=cp\\_po\\_share\\_c\\_msg\\_mypage\\_projects\\_show](https://camp-fire.jp/projects/819023/view?utm_campaign=cp_po_share_c_msg_mypage_projects_show)



あるいは、**CAMPFIRE** のページを開き

**第10回「西方音楽祭」の実現と会場となる【木洩れ陽ホール】  
エアコン2機購入のため**  
で検索してください。

2024年1月1日から12月31日までの会計報告は、別紙にて行います。  
どうぞ、ご了承ください。

### こ・ぼ・れ・話

信じて良いことと、  
信じなくて良いことと、  
どうやって見極めるのだろうか？  
音楽も含めて芸術は、逃避ではない。  
曇りなき眼を養い、  
鋭敏な感覚を養い、  
見極める力を養えるもの、  
と思う。

中新井紀子



2025. 1. **木洩れ陽の窓から** No. 32

西方音楽館友の会会報

編集・発行人 中新井紀子

西方音楽館

322-0601

322-0601 栃木県栃木市西方町金崎342-1 TEL 0282-92-2815 Web <http://wmusic.jp>

## 不信の時代にあって

中新井紀子

ネット情報はもちろん、新聞も、本も、政治家も、国も信じられない。そんな世の中になってしまった。一体どうやって真実を見つけ出せばよいのか、分からない。現場に行って調査しようとする傍まで行くと、真実を見せまいと、阻止される。

20年ほど前、栃木県今市市(いまいちし、現日光市)で、小学1年生の女の子が下校途中殺害された事件がある。当時は子供が襲われる事件が多発し、登下校では大人が見回り、付き添い、不審者から子供を守るようになった。子供たちにも、不審者に気を付けるようかなりしつこく教育を行い、その結果、子供たちは通りがかりの大人にも若い人にも、不審者かもしれない、と不信の念を抱くようになってしまった。

この「今市事件」、犯人は捕まるとされているが、自白を強要された冤罪の可能性が大きいらしい。となると、日本の司法も、信じられない(先に袴田さんの冤罪が確定したばかりでもある)。

今「ブレッキング・ナイト」という本を読んでいるが、かなりのネグレクトで育った少女が、ハーバード大学に入学するという実話である。両親ともに娘を愛し、5歳か6歳くらいまでは、出来る限りのことをして育てたが、両親ともに育った家庭環境の故に麻薬から抜け出せず、中毒が高じて、子供の世話まで手が回らなくなり、結果としてネグレクトになってしまった。両親が育った環境、麻薬中毒に陥らざるを得ない状況を、娘はよく理解し、「両親が自分のことをとても愛している」ということについては、なんの疑いも持たずに育つことができた。「この愛されている」という確信こそが、逆境にあっても、苦難を乗り越えて生き抜くことができた一つの重要な礎と思われる。

音楽家も含めて芸術家は、信ずるところに従って音楽はじめ芸術を、とことん追求し極めていく。そこに、偽りは無い。コンサートにおいては、音楽家が渾身の思いを込めて、音楽の真実を聴く者に伝えようとする。ここにも、偽りは無い。

偽りの無い、信じられる世界を、西方音楽館はこれからも伝えていきたい。

(「ブレッキング・ナイト」リズ・マレー著 大城光子訳 CCC メディアハウス、  
“BREAKING NIGHT” LIZ MURRAY Hachette BOOKS)